

まつしとしょかん がつごう
松支図書館だより 7月号

平成28年7月1日
熊本県立松橋支援学校図書館発行

降り続く雨で、熊本地震で揺れ動いた大地が悲鳴をあげ、あちこちで地割れや、土砂崩れ、河川の氾濫があります。改めて地震・雷・豪雨といった自然災害のまえに人は、なんと無力なのだろうと実感しています。

さて、もうすぐ夏休み。一学期をふり返り一人一人がまとめの時期になりました。楽しい夏休みを迎えるためにも、一日一日充実した日々を過ごしてほしいものです。

【高等部文化委員会活動始まる！】

新入生が入り新たな組織での文化委員会活動が始まりました。

熊本地震で遅れていた委員会が、5月27日（金）に行われました

委員長 :

副委員長 : 決定しました。まず、自己紹介

をして年間の行事計画を等話し合いました。6月は学校行事の関係で中止になりました。

新刊本紹介

【りゆうがあります】 ヨシタケシンスケ/著 / PHP 研究所

はなをほじったり、びんぼうゆすりをしたり、ごはんをポロポロこぼしたりストローをかじったり・・・。

子どもたちが、ついやってしまうクセ。それにはちゃんと「りゆう」があるんです。(子どもにもいいわけさせてよ・・・)

【木のすきなケイトさん】 H、ジョゼフ・ホプキンス/著 / B L 出版

「青少年読書感想文課題図書：小学校中学年(3、4年生)の部」

砂漠を緑の町にかえた、ある女の人のはなしです。木が大好き

なのに、ケイトさんは砂漠の町では働くことになりました。

ケイトさんはどうしたでしょう??

【ABC! 曙 第二中学校放送部】市川朔久子/著 / 講談社

「青少年読書感想文課題図書：中学校の部」

廃部寸前の放送部に、超絶美少女がやってきたー。不器用な生き方と、

真剣勝負の友情。少し勇気をだして、自分の足で歩いてみたくなる

ものがたり物語。

【タスキメシ】額賀滯/著 / 小学館

「青少年読書感想文課題図書：高等学校の部」

青春スポーツの金字塔、誕生!! 駅伝x料理男子

何があってもこのタスキだけは裏切らない! 裏切れない!



リレーエッセイNO51

「 ほん わたし
本と私 」

趣味は読書。卒業文集などにそう書くぐらい、私は小さい頃から本を読むのが大好きでした。小学生の時には、毎日のように図書館に行き、本を借りて読んでいました。また、田舎に住んでいた私は、時々連れて行ってもらえる熊本市内などの本屋さんに行くことがとても楽しみで、本を買ってもらえることがとても嬉しかったのを覚えています。本屋さんでは、立ち読みをされていて半分以上読んでしまい、母に怒られたこともあります。結局、その本は買ってもらいましたが、そのとき読んでいたのは「あしながおじさん」です。「あしながおじさん」は一体誰なんだろう？とわくわくしながら読んでいて、あっという間に時間がたっていました。また、「チョコレート工場の秘密」も買ってもらって読みました。現在は、映画になっているので、知っている人も多いのではないのでしょうか。

中学生、高校生になっても本が大好きで、毎日のように図書館に行き、本を読んでいて記憶があります。この頃は長編小説が大好きで、友だちから勧められた本やシリーズ物をたくさん読んでいました。SF、ファンタジー、推理小説、中国の歴史物などいろいろです。「モモ」、上橋菜穂子さんの「守り人シリーズ」、(今、ドラマにもなっています。)内田康夫さんの「浅見光彦シリーズ」、「ハリー・ポッター」、浅田次郎さんの「蒼穹の昴」などなど挙げたらきりがありません。熊本出身の梶尾真治さん、田中芳樹さんの本もたくさん読みました。大学生、社会人

になると、本を読む量は年々減っていきましたが、時間があれば本を読みたい気持ちはずっと持ち続けています。

現在は、本を読むことが少なくなってしまい、残念に思っていますが、我が家では2歳の子どもの本も大好きで、毎日「読んで」と言っては読んで欲しい本を1冊選んで持ってきます。読んでもらえることが分かると、とても喜び、私のそばに座って読んでもらうのを待っています。読み終わると「もう1回」と言ったり、また次の本を持ってきたりして、1回に10冊ほど読むこともあります。大きくなって一緒に本が読めるようになるのもこれからの楽しみです。

みんなそれぞれにお気に入りの本は違うと思いますが、友だちや先生方のお勧めの本を読んでみるのもまた違う世界をあじわうことができるとおもいます。わくわく、ドキドキしたりしながら、ぜひいろいろな本を読んでみて下さい。

